

順風満帆な栽培に
マストなアイテム登場

殺虫剤



カリフローレ、トレビス、カリノケールなどの
イタリア野菜の害虫防除に！



..... フィールドマストフロアブルが使用可能な作物

小作物群	主な作物名
—	かぶ、だいこん
はなやさい類	ブロッコリー、茎ブロッコリー、カリフラワー
非結球あぶらな科葉菜類	ケール、カーボロネロ、からしな、こまつな、千宝菜、パクチョイ 非結球はくさい、チンゲンサイ、みずな、ルッコラ、なばな類 など
結球あぶらな科葉菜類	キャベツ、はくさい、メキャベツ
レタス類	エンダイブ、トレビス、非結球レタス、レタス、ブタレッタ

®は全農の登録商標

特長

- 1 コナガ・キスジノミハムシに高い効果
- 2 園芸剤として新しい作用機作
- 3 既存剤抵抗性害虫にも有効
- 4 ミツバチに安全性が高い

■ 作物汚れ確認試験

■試験日：2024年11月19日 ■試験場所：トキタ種苗(株) 大利根研究農場
■処理方法：フィールドマストフロアブル4000倍希釈液(展着剤加用)を300ℓ/10a散布

赤こまつな(非結球あぶらな科葉菜類)



散布直後



散布2時間後

赤キャベツ(結球あぶらな科葉菜類)



散布直後



散布2時間後

トレビス(レタス類)



散布直後



散布2時間後

紫カリフローレ(はなやさい類)



散布直後



散布2時間後

カリフローレ(はなやさい類)



散布直後



散布2時間後

カーボロネロ(非結球あぶらな科葉菜類)



散布直後



散布2時間後

様々な形態・色の作物において、フィールドマストフロアブル散布後の汚れは認められなかった

■ 幼苗薬害試験

■試験日：2024年11月19日～22日 ■試験場所：トキタ種苗(株) 大利根研究農場
■処理方法：フィールドマストフロアブル4000倍希釈液を300ℓ/10a散布し、3日後に調査・写真撮影



エンダイブ(レタス類)



カリフローレ(はなやさい類)



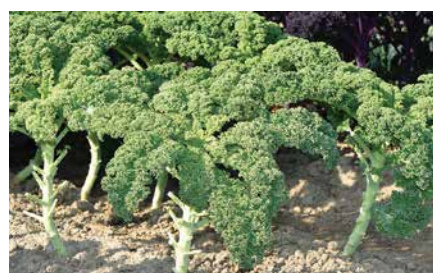
カリノケール(非結球あぶらな科葉菜類)

様々な作物の幼苗において、フィールドマストフロアブルの薬害は認められなかった

フィールドマストフロアブルが使用可能な各種作物の例

食生活の変化や新品種の開発・海外からの導入により、従来は見られなかった野菜の品種が生産され、流通するようになってきました。フィールドマストフロアブルはこれらの作物にも可能な限り使用できるように、作物グループでの登録を多く取得しています。以下にこれらの作物の例を挙げます。

非結球あぶらな科葉菜類



ケール

カリノーケール



カリノーケールロッソ

緑色と紫色の品種があります。ケールの一種ですが、苦みや青臭さが少なく、生のままサラダで食べられます。地中海沿岸が原産で、ビタミンやミネラルを豊富に含んでおり、フリル形状の葉が特徴です。



カーボロネロ

非結球キャベツの一種で、イタリアでは煮込み料理には欠かせません。



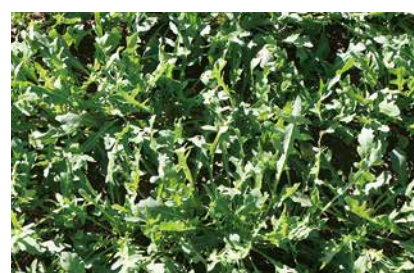
こまつな

おなじみの葉菜類で、日本全国で数多く栽培されます。



からしな

こまつな等のあぶらな群とは別種です。通常は緑色ですが、紫色の品種もあります。



ルッコラ

ルーコラ・セルバーティカ

イタリア原産の非結球あぶらな科葉菜類です。日本での普及は最近で、ロケットサラダとも呼ばれます。

はなやさい類



カリフローレ



カリフラワー

紫カリフローレ

通常のカリフラワーよりも収穫期が遅く、花軸が伸び出す頃に収穫します。一般的な白い品種のほか、紫色の品種もあります。甘く子供が喜んで食べる味が特徴です。



ロマネスコ

ユニークな形状の花蕾ですが、カリフラワーの一品種です。

結球あぶらな科葉菜類



メキャベツ

生育期間が長く、暖地向き品種です。結球したものから順次収穫していきます。



キャベツ

サボイキャベツ

葉の表面の凹凸が特徴の品種です。水分が少なく繊維質で、歯切れのよい食感を有します。

かぶ



かぶ

ヨーロッパで人気のサラダティエーナという品種で、表面が滑らかなのが特徴です。

レタス類



フリルレタス

緑色の品種もありますが、これは赤色系の品種です。農薬取締法上は非結球レタスとなります。



ロメインレタス

半結球タイプの品種ですが、農薬取締法上は非結球レタスとなります。



エンダイブ

ヨーロッパに多い非結球キク科葉菜類です。レタスとは別種ですが、農薬取締法上のレタス類に属します。



トレビス

ラディッキオ

原産地のイタリアではラディッキオと呼ばれますが、日本の農薬取締法上はトレビスとなります。結球部が真紅のキク科野菜で、レタスとは別種ですが、農薬取締法上のレタス類に属します。



ブントレッタ

イタリア原産で植物学的にはラディッキオと同種ですが、伸びた花茎を食用にします。